



平成 29 年 8 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 29 年 7 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 7 月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	539	62.4%	△4.4%	177.1%
F P D分野	318	36.9%	14.5%	152.5%
その他分野	6	0.7%	△74.1%	△16.6%
合計	864	100.0%	△0.3%	163.3%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H28.8月	9月	10月	11月	12月	H29.1月
半導体分野	223	276	266	292	320	330
F P D分野	117	104	119	144	155	155
その他分野	14	14	7	6	6	6
合計	355	395	393	443	481	492

区分	2月	3月	4月	5月	6月	7月
半導体分野	353	450	482	620	564	539
F P D分野	158	173	211	214	278	318
その他分野	7	6	7	24	23	6
合計	518	629	701	859	866	864

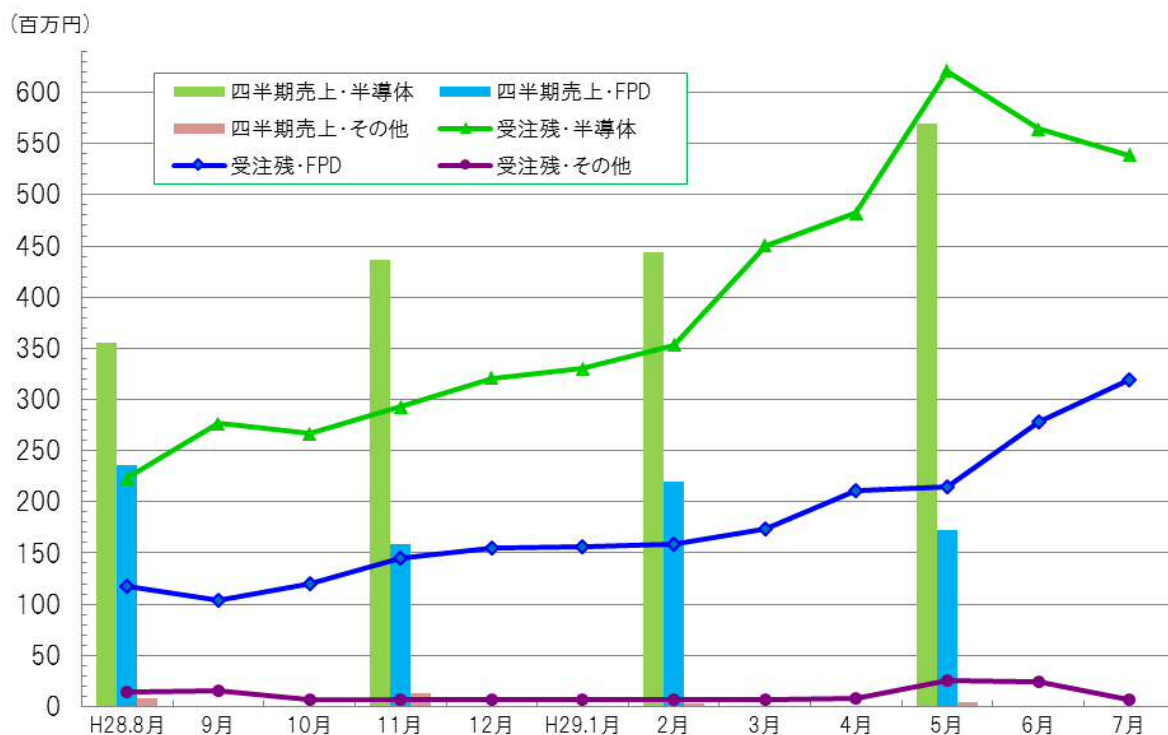
3. 月次受注残高の概況

平成 29 年 7 月末の受注残高は、半導体分野においては、受注は好調に推移しながらも生産体制の強化により高水準の出荷検収が続いていることから、対前月増減率は 4.4%減、対前年同月増減率では 177.1%増の 539 百万円となりました。FPD 分野においては、第 10.5 世代大型パネル向け製造装置部品の受注が伸びたことから、対前月増減率は 14.5%増、対前年同月増減率では 152.5%増の 318 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は 74.1%減、対前年同月増減率では 16.6%減の 6 百万円となりました。これらの結果、平成 29 年 7 月末の受注残高は、対前月増減率 0.3%減、対前年同月増減率 163.3%増の 864 百万円となりました。

今後の見通しは、半導体分野では、市場環境が好調を維持するなかで、生産能力の拡大に合わせ、しばらくは高水準な受注と出荷検収が続く見通しです。ただし、最近の顧客動向から、数ヶ月分をまとめて発注する傾向があり、短期的には受注残は増減を繰り返す見通しです。中長期的にも、拡大する市場へ対して、継続的に必要な設備投資を行い、受注拡大を行っていきます。FPD 分野では、特に第 10.5 世代大型液晶パネル向けと有機 EL 関連装置の需要が拡大する見通しです。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。